

# 新居浜市ため池ハザードマップ 〔船木・泉川校区〕

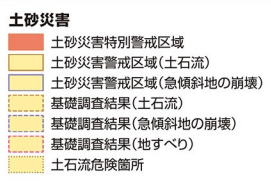
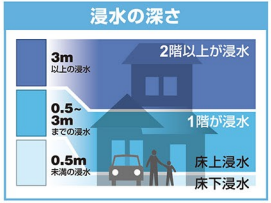
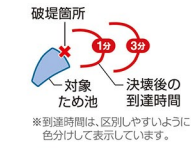
## ◆ため池ハザードマップの注意点

- 新居浜市内のため池のうち、主に防災重点ため池を対象に作成しています。
- ため池の氾濫解析は、それぞれのため池が満水の時、大地震など何らかの原因で瞬時に決壊し、堰を切ったように水が流れ出したものとして行っています。
- 大きな河川に流れ込むことは計算されていますが、堤体が崩れることによる土石流、河川の橋梁に流木などが詰まること、小さな水路や建物などの障害物は考慮されていませんので、実際には違う流れとなる場合もあります。
- 単池、親子池、同じ流域の複数池などによる氾濫解析を重ね合わせて表示しています。
- ため池による災害のおそれがあるにもかかわらず、すみやかに立退き避難してください。逃げ遅れた場合は、自宅や近隣建物の比較的安全な場所（2階部分や崖から離れた所）で待機しましょう。

令和3年3月作成

### 凡例

- 緊急避難場所**  
災害から一次的、緊急的に避難する場所
- 避難所**  
(緊急避難場所を兼ねる)  
被災者等を必要期間滞在させるための施設
- 自主的避難場所**  
自治会など地域で自主的に開設する場所で、開設するタイミングは地域で決めます。
- 福祉避難所**  
障がい者など災害時要援護者とその家族が避難するための施設です。大規模災害が発生した場合に、発災から約3日後を目途に開設します。

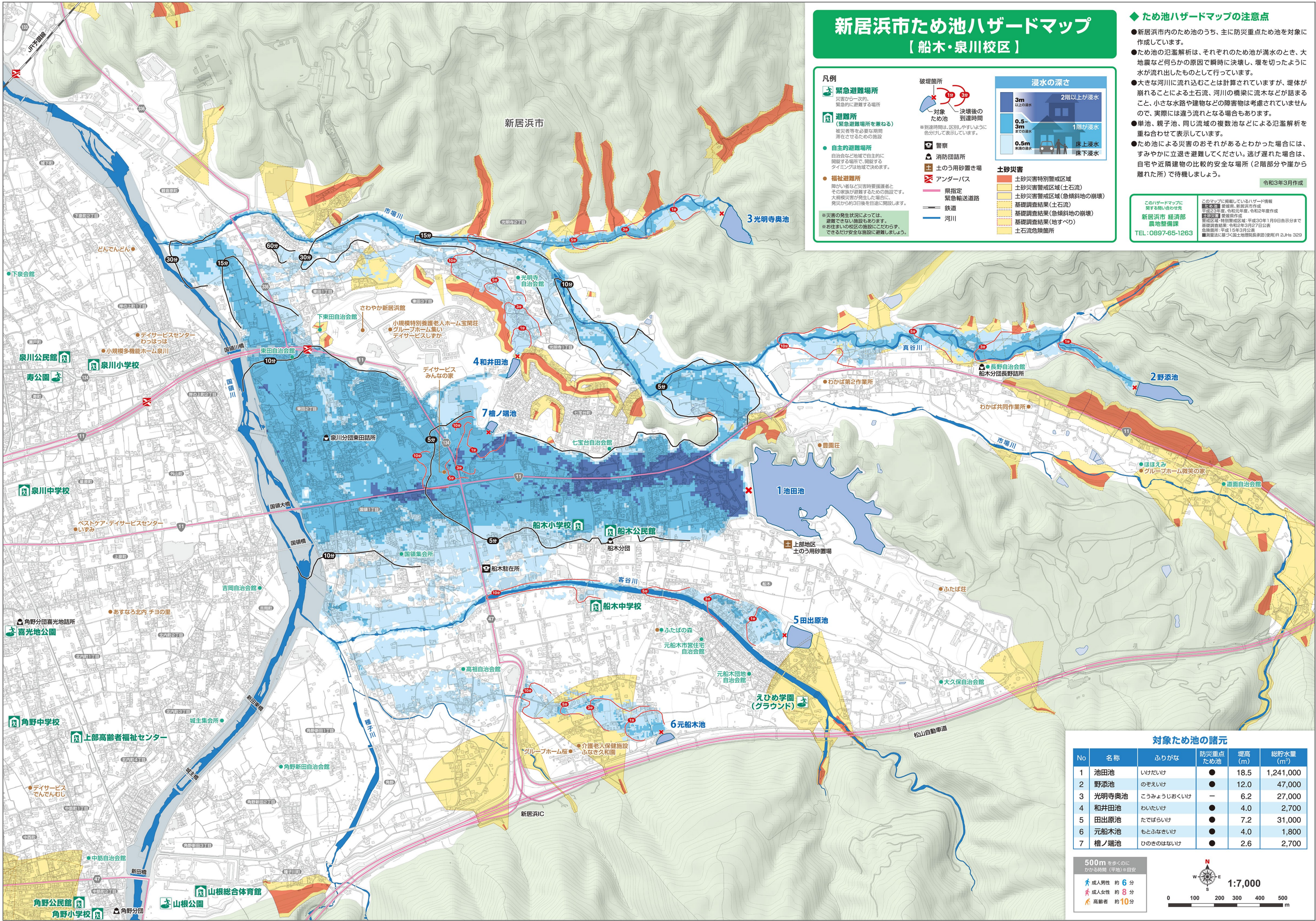


- 警察
- 消防団詰所
- 土のう用砂置き場
- アンダーパス
- 県指定 緊急輸送道路
- 鉄道
- 河川

※災害の発生状況によっては、避難できない施設もあります。  
※お住まいの校区の施設にこだわらず、できるだけ安全な施設に避難しましょう。

このハザードマップに関する問い合わせ先  
新居浜市 経済部 農地整備課  
TEL: 0897-65-1263

このマップに掲載しているハザード情報  
ため池 基礎調査、新居浜市作成  
平成23年度、令和元年度、令和2年度作成  
基礎調査 基礎調査作成  
警戒区域、特別警戒区域: 平成30年1月9日告示分まで  
基礎調査結果: 令和2年3月27日公表  
急傾斜地: 平成15年3月公表  
調査結果に基づく国土地理院長承認(使用)R2.3H3.329



### 対象ため池の諸元

No	名称	ふりがな	防災重点ため池	堤高(m)	総貯水量(m <sup>3</sup> )
1	池田池	いけだいけ	●	18.5	1,241,000
2	野添池	のぞえいけ	●	12.0	47,000
3	光明寺奥池	こうみやうじおくいけ	—	6.2	27,000
4	和井田池	わたいいけ	●	4.0	2,700
5	田出原池	たでばらいけ	●	7.2	31,000
6	元船木池	もとふなきいけ	●	4.0	1,800
7	檜ノ端池	ひのきのはないけ	●	2.6	2,700

500mを歩くのにかかる時間(平地)※目安

- 成人男性 約6分
- 成人女性 約8分
- 高齢者 約10分

1:7,000